

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

第591回定期演奏会

The 591st Subscription Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra

小泉和裕の“ロマンティック”
～鮮烈かつ情感的、シーララのシューマン～

2015 **6/26** 金

午後7時開演 (午後6時開場)
京都コンサートホール
Friday, June 26, 2015 / 7:00PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後6時40分ごろから)は
指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上に開催します。



指揮：小泉 和裕

Conductor : Kazuhiro KOIZUMI
*Ivan Malý

シューマン：ピアノ協奏曲イ短調op.54

ブルックナー：交響曲第4番変ホ長調「ロマンティック」

(ノヴァーク版第2稿)

Schumann : Concerto for piano and orchestra in A minor op.54

Bruckner : Symphony No.4 in E-flat major "Romantic"

(2nd version edited by Leopold Nowak)

入場料 **S ¥5,000** **A ¥4,500** **B ¥3,500** **P ¥2,000** (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券&後半券 **S ¥2,000** **A ¥1,500** **B ¥1,000**

※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売
(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円 / 2015年6月19日までに京響 075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

プレイガイド
(電話予約)

- ・京都コンサートホール (075) 711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
- ・チケットぴあ (0570) 02-9999 Pコード 248-303
- ・ローソンチケット (0570) 000-407 Lコード 58613

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 711-3110
▶ <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075) 711-3231
▶ <http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

ピアノ：アンティ・シーララ

Piano : Antti SIIRALA
*Volker Beushausen



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

ROHM Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団 第591回定期演奏会

The 591st Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

指揮の小泉和裕は京響定期21年ぶりに待望の再登場。得意とするブルックナーの荘厳なサウンドを、円熟味の増したマエストロのタクトと、それに応える重厚な京響の演奏でロマンティックな一夜をお過ごしください。ヘルシンキ生まれのアンティ・シーララは20代前後で数々のコンクールを制した実力派。卓越した技術と解釈に裏打ちされたシューマンが聴きものです。

指揮 小泉 和裕

Conductor : Kazuhiro KOIZUMI

京都生まれ。1969年東京藝術大学指揮科に入学。山田一雄氏に師事。1970年第2回民音指揮者コンクール第1位受賞。1972年7月、新日本フィル創立に際し、指揮者として参加。同年ベルリンのホッホシューレに入学し、ラーベンシュタイン教授にオペラ指揮法を師事。1973年夏、ボストンのタングルウッド音楽祭に参加し研鑽を積む。1973年、第3回カラヤン国際指揮者コンクールに第1位入賞。その後ベルリン・フィルを指揮してベルリン・デビューを飾った。1975~79年、新日本フィル音楽監督を務める傍ら、1975年ベルリン・フィル定期演奏会に登場、1976年フランス国立放送管を指揮しルーベンシュタイン、ロストロポーヴィチとも協演、同年ザルツブルク音楽祭でウィーン・フィルを指揮、その後もミュンヘン・フィル、バイエルン放送響等、ヨーロッパ各地において精力的な指揮活動を行った。また、アメリカにおいても、1978年ラヴィニア音楽祭でシカゴ響を指揮し大成功を収めた後、1980年シカゴ響定期公演に登場し注目を集めた。その他、ボストン響、デトロイト響、シンシナティ響、トロント響、モントリオール響等にも客演。1983~89年カナダのウィニペグ響の音楽監督、1986~89年東京都響の指揮者を歴任。ロンドンのロイヤル・フィルには1988年より定期的に招かれ、数々の名演を残すとともにチャイコフスキーの交響曲第4、5、6番のディスクを完成させた。1989~96年九州響首席指揮者、1992~95年大阪センチュリー響首席客演指揮者、1995~98年東京都響首席指揮者、1998~2008年東京都響首席客演指揮者、2003~08年大阪センチュリー響首席指揮者、2008~13年東京都響レジデント・コンダクターおよび日本センチュリー響(旧・大阪センチュリー響)音楽監督を歴任。現在、東京都響終身名誉指揮者、九州響音楽監督、仙台フィル首席客演指揮者、神奈川フィル特別客演指揮者。



ピアノ アンティ・シーララ

Piano : Antti SIIRALA

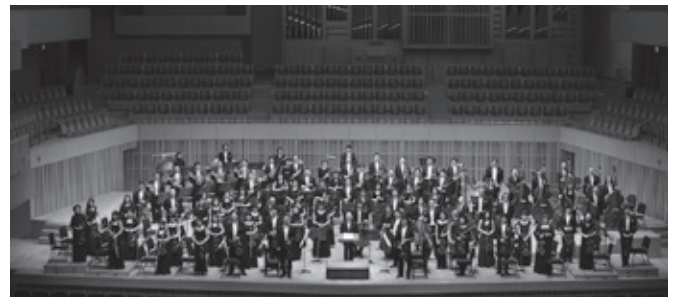
1979年ヘルシンキ生まれ。シベリウス・アカデミーでマッティ・ラエカリオとイヴァリ・イルヤに師事し、内田光子やマレイ・ペライアなどからも薫陶を受ける。1997年ウィーン・ベートーヴェン国際コンクール最年少優勝および特別賞、2000年ロンドン国際ピアノコンクール優勝。2003年にはダブリン国際ピアノコンクールとリーズ国際ピアノコンクールで優勝し、一躍注目を集めた。これまでに、エサ=ペッカ・サロネン、ヘルベルト・ブロムシュテット、ファビオ・ルイーダ、セミヨン・ビシュコフ、フランソワ=グサヴィエ・ロト、ネーメ・ヤルヴィ、サカリ・オラモ、ピエタリ・インキネン、佐渡裕、大植英次等の指揮者と、フィルハーモニア管、ベルリン・ドイツ響、hr響、NDR北ドイツ放送響、WDR響、チューリッヒ・トーンハレ管、ウィーン響、ロンドン・フィル、フィンランド放送響、日本ではNHK響、読売日響、東京都響、新日本フィル、広島響等と共演している。また、ウィグモア・ホール、アムステルダム・コンセルトヘボウ、チューリッヒ・トーンハレ等でのリサイタルのほか、ルツェルン音楽祭やルーヴル・ピアノ・フェスティバルにも出演している。2006年から3年にわたりコンツェルトハウス・ドルトムントでアーティスト・イン・レジデンスを務めた。2010年にはベルリン・フィルハーモニック・ピアノ・リサイタル・シリーズのアーティストとなり、これはわずか4名に限られたもので、ピエール=ロラン・エマール、ラン・ラン、マルティン・ヘルムヒエンと共に選出された。録音の分野では、これまでに、『ブラームス作品集』(オンディーヌ)、『シューベルト:ピアノ五重奏曲「ます」、他』(ソニー・クラシカル)、『ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第30番、第31番、第32番』(アヴィ・ミュージック)等をリリースし、グラモフォン誌のエディターズ・チョイス・アワードを受賞している。2013年よりゲルハルト・オピッツの後任として、ミュンヘン音楽大学の教授に就任した。



©Volker Beushausen

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。録音では、広上淳一指揮「名曲ライブシリーズ」CD第1弾を2010年11月、第2弾を2012年2月、第3弾を2013年9月に発売。2016年の創立60周年という節目に向けて、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。



2015 4/17(金)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2015 5/9(土)から発売!

第592回定期演奏会

海、海、海...大海原へ
~アクセルロッドのシェエラザード~

日時: 2015年7月18日(土) 午後2時30分開演
2015年7月19日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: ジョン・アクセルロッド

曲目: ブリテン: 歌劇「ピーター・グライムズ」から
「4つの海の間奏曲」op.33a

ドビュッシー: 交響詩「海」

リムスキー=コルサコフ: 交響組曲「シェエラザード」op.35



©Stefano Bottesi

第593回定期演奏会

現田茂夫が振る、ブラームスの傑作
ドイツ・レクイエム

日時: 2015年8月9日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 現田茂夫

独唱: 菅 英三子 (ソプラノ) 吉江 忠男 (バリトン)

合唱: 京響コーラス

曲目: ブラームス: ドイツ・レクイエムop.45



©三浦興一



入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)